



鷹山地域のみんなで 鷹山地区・鷹山小学校合同運動会

9月14日、鷹山小学校グラウンドで鷹山地区・鷹山小学校の合同運動会が行われました。鷹山小児童のほか、多くの地区民の参加で、大人、子どもが一緒になってのまり入れやリレーなどの種目を競って盛り上がりました。鷹山小学校は今年度で閉校となるため、合同での運動会は今年で最後となり、地区では青チーム『東小手沢・新屋敷第2・中田町内』が、小学校は赤組が最後の優勝を飾りました。



戦争を風化させないよう 東根地区忠魂慰霊祭

9月9日、東根地区の熊野神社境内において「東根地区忠魂慰霊祭」が行われました。明治10年の西南戦争以降、故郷や家族を思いながら亡くなった戦没者179人の霊をなぐさめようと、東根地区顕彰会と遺族会が合同で3年に一度開催しています。今年は約40人が出席し、戦争を経験者した人が少なくなる中で戦争を風化させず悲しい歴史を繰り返さないようにと誓いがさげられました。



実りの秋 収穫の喜び 「田んぼの学校」で稲刈り体験

9月19日、鮎貝小学校の5年生19人が、「田んぼの学校」で鎌を使っての稲刈りを体験しました。町土地改良区、サンファームしらたか、JA青年部のみなさんに指導を受けて5月に田植えをし、この日は「はえぬき」を刈りました。始めは、刈り方やわらでの束ね方がうまくできず戸惑っているようでしたが、慣れてくると児童同士で教えあい協力して作業を進めていました。収穫した新米を食べるのが楽しみですね。



多くの観光客でにぎわいました 第38回白鷹鮎まつり

「第38回白鷹鮎まつり」が、9月13日から15日に道の駅白鷹ヤナ公園で開催されました。初日には、8月に誕生したご当地キャラクター「べにたかちゃん」に特別住民票が交付され、東中学校3年生が花笠踊りで開幕を盛り上げました。会場には、香ばしく焼きあがった鮎の塩焼きやいも煮など、白鷹の秋の味覚を味わおうと多くの人々が訪れ、魚のつかみどりや手作り木工コーナーなどで家族で楽しむ姿が見られました。



鮎貝しやうげつ月さんより
作品をいただきました

鮎貝しやうげつ月さんより寄贈いただきました。

鮎貝さんは、鮎貝城主であった鮎貝様とゆかりがあり、現在、岐阜県可児市にお住まいで、陶芸家、書家として活躍されています。

8月に山形市で開催された「陶芸展」の観覧のお礼にいただいたもので、今後も各地で個展を予定されているそうです。

寄贈ありがとうございます。